

平成15年 9月 3日

報道機関 各位

広島大学総務部大学情報室長  
西田良一

広島大学大学院生物圏科学研究科博士課程前期入学試験における出題ミスについて

平成15年9月1日(月)～2日(火)に実施した広島大学大学院生物圏科学研究科博士課程前期の入学試験において、別紙のとおり出題ミスが生じたのでお知らせいたします。

(別紙について)

**別紙** : 経緯説明文**1** 「広島大学大学院生物圏科学研究科博士課程前期入学試験における出題ミスについて」**別紙** : 今回の出題ミスについての研究科長のコメント**2** 「入試ミスへの今後の対応」**別紙** : 今回の入試の実施状況**3** (学生募集要項に志願者数、受験者数を加筆掲載しております。)

【お問い合わせ先】

広島大学総務部大学情報室長

西田良一

TEL: (0824)24-6013

(ダイヤルイン)

[発信枚数; A4版 4枚(本票含む)]

平成15年9月1日(月)～2日(火)に実施した広島大学大学院生物圏科学研究科博士課程前期の入学試験において、下記の出題ミスが生じたのでお知らせします。

## 記

1. 9月1日の入学試験について、生物資源開発学専攻の専門科目の筆記試験(9:00～10:30)及び外国語の筆記試験(11:00～12:30)の日程で実施した。  
外国語の筆記試験終了後、専門科目「食品工学(200点満点)」の試験問題1問(20点満点)に誤記があることが、受験生の指摘により判明した。  
なお、該当科目を受験した受験生は2名であった。
2. 誤記のあった試験問題とその内容については、下記のとおり。
  - 1 問題1の  
「Fanningの式」とすべきところを  
「Fanninngの式」と記載した。
  - 2 問題1の圧力損失 $\Delta P$ [Pa]に関する Fanning の式について  
 $\Delta P = 4f(L/D)(\rho U^2/2)$ とすべきところを  
 $\Delta P = 4f(L/D)(2U^2/\rho)$ と記載した。
  - 3 a)層流での流体摩擦係数 $f[-]$ について  
 $f = 16/Re$  とすべきところを  
 $f = Re/16$  と記載した。
3. 直ちに、同研究科入学試験委員会を開催し、該当科目の試験問題を受験した2名の受験生への措置を慎重に検討し、
  - 1 誤記のあった問題に関しては、受験生が不利とならないように配慮し、解答の内容を問わず両名とも満点(20点)とした。
  - 2 受験生2名には、研究科入学試験委員会での検討結果(受験生が不利とならないように措置すること)を口頭で伝えた。

## 入試ミスへの今後の対応

この度は、試験問題の点検方法が不十分であったため、受験生にご迷惑をかけ大変申し訳ありませんでした。今後は、以下のように対応し、ミスの防止を図りたい。

- 1 試験問題の点検は、現在複数者で行っているが、複数者の点検・確認の方法などについて再検討を行い、出現ミスの再発防止に努める。
- 2 あらためて教員・事務職員に対しても大学院入学試験の円滑な実施の確立に努めるよう注意喚気を行うなどして、ミス防止に万全を期したい。

生物圏科学研究科長 山本義雄

平成16年度  
広島大学大学院生物圏科学研究科（博士課程前期）学生募集要項（抜粋）  
（平成16年4月入学）

## 1. 募集人員及び試験場

専攻名	募集人員	志願者数	受験者数
生物圏共存科学専攻 (定員: 43名)	約18名	10名	10名
生物資源開発学専攻 (定員: 51名)	約26名	42名	40名
環境循環系制御学専攻 (定員: 31名)	約16名	10名	9名

## 4. 学力検査等実施日時

時間 月日(曜)	9:00~10:30	11:00~12:30
	9月1日(月)	専門科目
9月2日(火)	口述試験 (1人当たり30分)	

## 5. 入学者選抜方法

学力検査（筆記試験、口述試験）及び健康診断の結果を総合して選考します。  
ただし、成績証明書及び志望理由書は、口述試験の参考とします。  
合格判定基準は、専門科目においては配点の60%以上、外国語においては全受験者の平均点の60%以上を合格の目安とします。

## (1) 筆記試験科目

専攻	筆記試験科目 (配点)	
生物圏共存科学専攻 生物資源開発学専攻 環境循環系制御学専攻	専門科目 (200点)	外国語 (150点)
	1科目	英語

## (2) 口述試験

詳細については、試験当日指示します。  
口述試験では、卒論研究の理解、大学院入学への意欲、研究への目的意識等を評価します。

## (3) 健康診断

健康診断書審査の結果、必要と認められた者には精密検査を行います。  
(日時については、該当者に別途通知します。)

## 6. 合格者発表

平成15年9月10日(水) 12時の予定  
試験場に掲示するとともに合格者に通知します。なお、電話等による照会には応じません。